

○ 乾電池の廃棄措置
 処理困難物の行方

59・7・1より実施

全国的にこの種、水銀含有物の廃棄はなっているようだが、青森市では処理困難物取扱い実施要領をつくり、次のような取扱いをしている。

- 乾電池(ボタン型・筒型) 日常のゴミに混入しない
- 電気器具店、時計店等の回収箱へ
- デーラー(卸店)は、電気店、時計店より回収後、市の施設へ搬入
- 市では、処理方法が確立されるまで、保管場(三内最終処理場)で保管する。

これら廃棄物の出し方は、未だPRされていない面があるので、一般不燃ゴミとして出す人が多い。今後、町会でもこのこと町民に周知させて頂きたいと思う。

○ 不法投棄の罰則について

- 産業廃棄物(事業所ゴミ)の不法投棄は 三十万円以下の罰金が六カ月の懲役
- 一般廃棄物(家庭用ゴミ)の不法投棄は 二十万円以下の罰金か三カ月の懲役

町会でも、皆の申合せにより不法投棄の場合、罰金二、〇〇〇円を申受けることもあるという。コミュニティづくりの見地からは、問題もあるが、不心得者に音をあげた町会長の気持もわかるような気がする。

○ 「市長と語るつどい」七月版

七月中の市民と語るつどいは、次のように日程が決った

- 7/6 南部第四区連合町会(会長・桜田与七) 於荒川集会所(午後)六三〇―
- 7/24 東部第二区連合町会(会長・鹿内誠一郎) 於東部公民館(午後)六〇〇―
- 7/31 北部第三区連合町会(会長・千島信太郎) 於六枚橋市民館(午後)二、〇〇―

○ シートベル着用PRの横断幕できました

「いのちを守る、シートベルトを着用しよう」のタイトルでパレード用横断幕二枚とたすき十本をつくりました。地区連でパレードする際は、お貸ししますので、大いにご利用ください。

○ 街灯関係のアンケート結果

~~~~町会のふところ傷める修繕費~~~~

調査対象町会数、三三三町会、回答率八四%、未回答五二町会年間

(1) 修繕費合計、二三、八八九、二九〇円(一町会平均、八五、〇一五円)

(2) 新設費合計、六、九六八、五七九円(一町会平均、一四、七九九円)年間

(3) 電気料合計、七七、三七九、八五二円(一町会平均、二三、三七二円)年間

五十八年度中に町会支出の街灯関係費(1)+(2)+(3)総額は、一億八百二拾三万七千七百二拾一元也になる。

市の補助金は電気料だけで、五十九年度の補助金額は、五五、七六一、七九八円で、電気料金額の七二%であるが、修繕費、新設費を加えた総額に対しては、五一%になる。これに未提出の五二町会分を加えると、五〇%以下になることは確実と思う。行革時代の現在、これらへの助成は今、すぐには困難としても、行政側への理解を求め、アプローチの必要があると思う。

○ 協賛団体との懇談会

6/26於市社協会議室

冠婚葬祭合理化促進めざして

出席者、青森市地域婦人団体連合会(小寺 明子)

“ 婦人団体連絡協議会(岩谷 みよ)

東青農協婦人部協議会 (室谷 サダ)

市民憲章推進協議会 (長尾 雅裕)

青森生活学校連絡協議会 (横川 照子)

当会側(岩谷、能登、高橋、佐藤)

合理化の現状をふまえて、今後の促進をめざして、いろいろな意見がだされた。

- 私どもは十年前から叫んでいるが、東郡は大部実施してきたが、旧市内はおくれている。男は概してメンツにこだわる傾向がある。
- アメリカの結婚式に出席したが、引出物もなく、日本にくらべて質素だ。日本の披露宴は業者のペースにのせられすぎている。若い人にもっとPRする必要がある。
- 家同志の結婚式でなく、本人同志の結婚であるべきだ。一万円会費で結構できる。
- 私の場合、結婚式の祝儀は一万円、法要は五千円に決めている。
- 会費制は、すすんでいるが、未だ二割位で少い。
- 思い出にのこるような演出がほしい。
- チャリへ今後、協力するホテル、会館名を載せるようにしたらどうか。

○ 地区連合町会長会議から

6/28於市文化会館  
 小会議室

冠婚葬祭の合理化への意見

出席者三十名

主なる意見

- 私の地区では約七〇%の実施率である。旧市内からの領かり香典の場合困っている。(奥谷)
- 南農協では祭だんを準備したが、あまり利用されていない。もっと呼びかけを大きくする必要がある。(佐藤)
- 弘前市では香典返しをしていない。何かよいアイデアがあるではないか。(大川)
- 能登部長より地婦連作製の香典返し、見舞返しの廃止カードを紹介。
- 若い人達の職場へのPRが必要である。(斎藤)
- 結婚式のモデルスライドをつくり、各町会へ貸出すようにしてはどうか。(福山)
- 冠婚はかなり行きとどいていますが、葬祭は突発的にやってくるので、考えるひまもなく、早いところ花やにまかせてしまつ。(鎌田)
- 青森市と状況が似通った都市の視察をしてはどうか。(森山)
- 連合会として、この運動を組織化するのか、啓蒙運動として理解すべきか。(高橋)
- 三十年前、市には葬儀係があった。どうして廃止になったのか、市と協議してみてもどうか。(福山)

○ ねぶたを前に一掃き運動を

ひと掃き運動も、定着までには時間がかかるが、七、八月は、ねぶたの季節なので、各地区や町会など、これを夏の起爆剤として、ひと掃き運動をおすすめする。ねぶたが通らんでも、多数の県外客で市内外各所の旅館ホテルは満員になる。ねぶたは豪華絢爛で、街はどこを歩いても清潔でありたいものである。

鈴走る音もあり  
 ねぶた近づきぬ

(K)

